

プロット 2610 ニュース NEWS

3

vol.94

ISO27001、
ISO9001 認証取得



Work Review vol.63

六甲バター株式会社
経営企画部 情報システムチーム チームリーダー 樋口 修一 氏
経営企画部 情報システムチーム 島田 千春 氏

連載企画 Web業界最新事情 第87回 「巧妙化する標的型攻撃」 連載企画 さあ、はじめよう Let's Begin! Vol.43 「ライブ編」

プロット info セキュリティ対策 2大 決算キャンペーン

プロット調査隊が行く！
ロティサリーチキン専門店「Farmer's Chicken」編

さあ、はじめよう Let's Begin! Vol.43

プロット社員の習い事や趣味を紹介し、一方的に世の中に広めるコーナー

「ライブ編」

製品事業部のHくんの趣味は音楽ライブ。今回はHくんにライブの魅力について語ってもらいました。

—ライブにはまったきっかけは何ですか？

Hくん 6年程前初めて好きなアーティストのライブに行ったのがきっかけです。生で聴く歌声や演奏の迫力、会場全体で盛り上がる雰囲気一度ではまってしまうました。それまで、このようなことは恥ずかしくて苦手だったのですが、周りにつられて夢中で腕を振ったりしてしまったことを覚えています (笑)

—どのくらいライブに行ってるんですか？

Hくん もちろんその年によって変わりますが、年に2~3回くらいは行ってます。最近あまり行っていないのですが、以前は、東京や横浜のライブにも参加していました。

—ライブの魅力を教えてください。

Hくん 最初にも言いましたが、やっぱり生の歌声や演奏ですね。あの身体に音楽が響く感じは、CDやテレビでは絶対に体感できないと思います！
あと当たり前ですけど、周りのほとんどがアーティストのファンなので、恥ずかしい気持ちもなくなって盛り上がりやすくなるのも魅力の一つだと思います。

—今までで印象に残っていることはありますか？

Hくん 一番印象に残っているのは、初めて年末のカウントダウンライブに参加したことです。深夜2時くらいまでのライブでヘトヘトになってしまいましたが、年越しの瞬間の光景は今でも鮮明に覚えています。

—ライブの必需品はありますか？

Hくん やっぱりタオルは必要不可欠だと思います。会場は熱気がすごいので汗を拭いたりするのはもちろん、曲中に回したりすると盛り上がることも間違いなしです！
アーティストやライブごとにデザインが全然違ったりするので、集めたりするのも面白いですよ。私もライブに行くときは毎回購入しています。

—これから行こうと思っている方へ一言

Hくん 最初は恥ずかしいと思う方もいると思いますが、行ってみて損はないと思います！
あのライブ会場でしか味わえない感動を、一度味わってみてはいかがでしょうか。ただ、次の日の筋肉痛には注意してください (笑)



企画・編集・発行 制作事業部・企画営業部・製品事業部
取材・文：中井、松本、日比野、佐藤(滯)
デザイン：大浜
ISO27001/2005認証取得 ISO9001/2008認証取得

http://www.plott.co.jp/ ☎0120-40-2610 E-mail:sales@plott.co.jp
大阪 本社 / 大阪市北区梅田 3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル23F TEL(06)6341-8360
東京 本社 / 東京都港区芝4-9-1 芝ニシビル 5F TEL(03)5730-1400
名古屋営業所 / 名古屋市中村区太閤1-20-13 秀幸ビル6F TEL(052)414-5331
2610NEWS (プロットニュース) vol.94 2015年03月号 2015年3月2日発行

連載企画 「Web業界最新事情」

第87回

巧妙化する標的型攻撃

標的型攻撃という言葉が出始めて、数年が経過していますが、昨今でも標的型攻撃は続いております。

情報処理推進機構 (IPA) が、2月6日に発表しました「情報セキュリティ10大脅威 2015」によりますと、以下のようになっています。

第1位	オンラインバンキングやクレジットカード情報の不正利用
第2位	内部不正による情報漏えい
第3位	標的型攻撃による諜報活動
第4位	ウェブサービスへの不正ログイン
第5位	ウェブサービスからの顧客情報の窃取
第6位	ハッカー集団によるサイバーテロ
第7位	ウェブサイトの改ざん
第8位	インターネット基盤技術の悪用
第9位	脆弱性公表に伴う攻撃の発生
第10位	悪意のあるスマートフォンアプリ



この「情報セキュリティ10大脅威」は、昨年起こった情報セキュリティ事件・事故から、社会的に影響が大きかったものが選ばれています。その中で標的型攻撃は第3位に入るなど、現在でも大きな脅威になっています。

標的型攻撃の手口としては、攻撃対象の企業に対して直接行っていたものが、取引先・関係会社を踏み台にしたりする等、ますます巧妙化しているのが現状です。標準型攻撃によって手に入れた実際のメール本文や差出人情報を巧みに流用して行う手口も確認されています。標的型攻撃に備える為には、怪しげなファイルは開かない等の社員の意識改革が一番の対策となります。

プロットでは新サービス「標的型攻撃メール訓練サービス」をはじめました。このサービスは、実際の標的型攻撃を装ったメールを送信し、開封した人の情報を蓄積し、レポートとして納品する対策・訓練サービスとなっています。これを機に標的型攻撃に対する対応を見直してはいかがでしょうか？

プロット info 情報セキュリティ担当者へ朗報です

セキュリティ対策 2大 決算キャンペーン

標的型攻撃メール対策訓練と
社外への個人情報漏えい対策が
手軽にお安くできちゃうんです！

標的型攻撃メール対策訓練が **半額** だけ
プライバシーフィルターが **1年間無料** だけ

15年3月末申込分まで！ 今すぐお問い合わせください！

☎ 0120-40-2610 / E-mail:sales@plott.co.jp